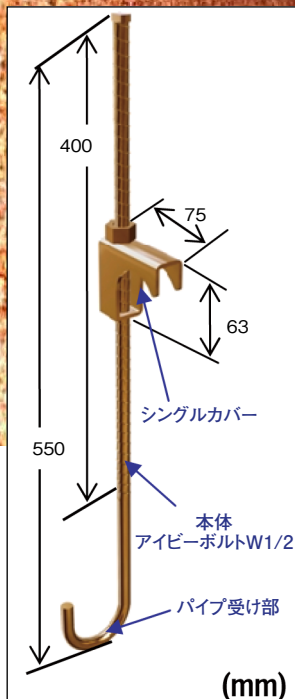
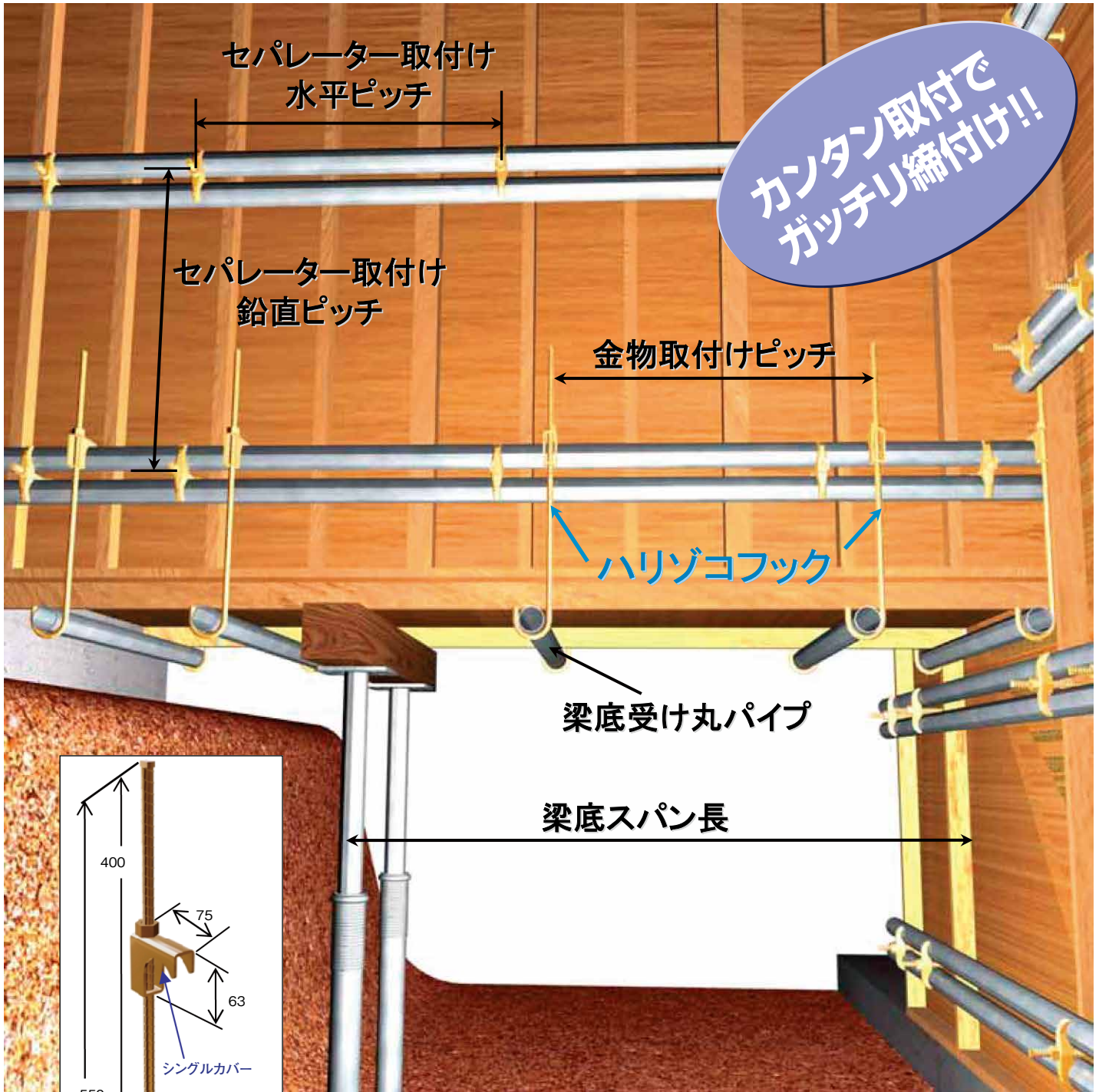


丸パイプ用地中梁一底型枠吊り金物

ハリゾコフック®



梁底スパン適用長さ

- 梁せい1,000mm以内のとき1,800mmまで
- 梁せい2,000mm以内のとき1,200mmまで

許容荷重2.94kN(300kgf)



岡部株式会社

okabe

【ハリゾコフック・セパレーター取付けピッチ早見表】

●下表は梁せい500～2000mm、梁幅200～1000mmの躯体寸法において本製品および当該梁側型枠の鉛直方向・水平方向のセパレーター取付けピッチを示しています。

梁せい (mm)	梁底スパン長 (mm)	梁巾 (mm)																	
		200	250	300	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	
2000		600	400	400	300	300	200	200											
1900		600	500	400	300	300	200	200	200										
1800		600	500	400	300	300	200	200	200	200									
1700	最長1200	600	500	400	400	300	300	200	200	200									
1600	(mm) 以内	600	500	400	400	300	300	200	200	200									
1500		600	600	500	400	300	300	300	200	200	200								
1400		600	600	500	400	400	300	300	200	200	200	200							
1300		600	600	600	500	400	400	300	300	200	200	200							
1200		600	600	600	500	400	400	300	300	200	200	200	*1						
1100		600	600	600	600	500	400	400	300	300	200	200	200	200					
1000		600	600	600	600	*2	500	500	400	400	300	300	200	200	200				
900		600	600	600	600	600	600	500	500	400	300	300	300	200	200	200			
800	最長1800	600	600	600	600	600	600	600	500	400	400	300	300	300	200	200			
700	(mm) 以内	600	600	600	600	600	600	600	600	500	400	400	300	300	300	200	200		
600		600	600	600	600	600	600	600	600	600	500	400	400	300	300	300	200	200	
500		600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	500	500	500	400	300	200	200	

【早見表読み方例】

- 例1 梁せい1200mm、梁巾750mmのとき(表中*1)
本製品の取付けピッチは200mmとなる。また「色」の区域からセパレーター取付けの鉛直方向ピッチは600mm・水平方向ピッチは450mmとなり、梁底スパン長は最長1200mmとなる。
- 例2 梁せい1000mm、梁巾400mmのとき(表中*2)
本製品の取付けピッチは500mmとなる。また「色」の区域からセパレーター取付けの鉛直方向ピッチは600mm・水平方向ピッチは600mmとなり、梁底スパン長は最長1800mmとなる。

【本カタログご使用にあたって】

* 早見表における部材の許容応力度、たわみ量は日本建築学会JASS5に遵守しています。

⚠ 注意事項

- 許容荷重2.94kN(300kgf)以内で使用してください。
- 繰返し使用する場合、取付け前に変形・キズ・破損がないか確認してください。
- 梁底型枠、梁型枠の型枠用合板は、厚さ12mm以上を使用し、目地部は栈木などで補強し、目違いなどが起こらない処置をしてください。
- 梁底受け材および梁型枠の横バタはφ48.6の単管で厚さ2.3mm以上の物を使用してください。
- セパレーターはW5/16以上のサイズをご使用ください。

- フォームタイ・Pコン・バタ用座金は緩みがないようにしっかりと締め込んでください。
- 本製品取付け後、横バタに足をかけたり、物を載せたりしないでください。
- 梁底型枠、梁側型枠の両端は不同沈下のないしっかりしたところで支え、梁側型枠に変形や転倒が起こらない処置をしてください。
- 本製品は梁底型枠を梁側型枠から吊り、支えるもので梁側型枠の剛性が劣る場合、適切な間隔で梁側型枠を支持してください。
- 本製品を適用範囲外で使用する場合は、必ず梁底型枠・梁側型枠を支保工にて支持してください。

⚠ 免責事項

本製品に問題が生じた場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- 本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合
- 本カタログに記載した事項に反した施工が行われた不具合
- 本カタログに記載する使用目的以外の使用による不具合
- 施工業者による施工・取扱いに起因する不具合
- 引渡し後、製造・仕様・性能の変更を行い、これに起因する不具合
- 開発・製造・販売時に通常予想される環境等の条件以外における使用・保管・輸送等に起因する不具合



〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2
TEL03(3621)1611 FAX03(3621)1616
https://www.okabe.co.jp

北海道支店 011(873)7201
東北支店
仙台営業部 022(288)7161
盛岡営業部 019(606)3780
信越支店
新潟営業部 025(287)7711
長野営業部 026(217)2445
東京支店 03(3623)6441
東京営業部 03(3623)8181

千葉営業部 043(290)0150
横浜営業部 045(651)1741
北関東営業部 0480(25)5656
特販営業部 03(5637)7196
名古屋支店
名古屋営業部 0568(71)6321
静岡営業部 054(204)2050
北陸営業部 076(238)7353

関西支店
大阪兵庫営業部 06(6339)9001
京滋営業部 0774(43)2200
中四国支店
広島営業部 082(254)4811
岡山営業部 086(273)5671
徳山営業部 0834(27)4170
山陰営業部 0853(24)9856
四国営業部 087(841)0023

九州支店 092(624)5871
福岡営業部 092(624)5886
大分営業部 097(547)8861
長崎営業部 095(882)8282
宮崎営業部 0985(29)4965
熊本営業部 092(624)5873
鹿児島営業部 099(812)8380
沖縄支店 098(856)2700

●特約店・取扱店